

団結して努力の 成果を 発揮しよう 王子小学校 代表委員 富彦

王子小代表委員会がエールを掲げてくれました! 王桜中生、次々と熱い演技 競技を繰り広げました!

開会式



いかだ流し



台風の目



大むかで



幼稚園・保育園児、小学生も参加しました!



中学生と走ろう!(園児種目)



小学生・パン食い競争!

閉会式最後の、体育祭の伝統となった 肩を組んでの校歌大合唱!!



おやじの会も肩組んで!



当日は、ご来賓の方々、保護者・家族の方々、地域の方々、卒業生、小学生、幼稚園・保育園児など、1,200名を超える、大勢の方々に参観していただきました。本当に感謝申し上げます。ご覧くださったとおり、王子桜中生一人一人が、一杯、青春のまっただ中で、学校生活を送っております。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。



閉会式のあと、青空の下で、全員でハイタッチ!!



校長コラム

感動体験を共有する。

今から四十数年前の中学時代を思い出すと、運動会や遠足、修学旅行などの行事のできごとを思い出します。同窓会を開くと、ああいうことをやった、こんな事をして叱られた、などという話で盛り上がります。仲間とみんまでいっしょに取り組んだことが強烈な思い出となって記憶に残っているのでしょうか。当時教わった先生方のことも話題になります。あまり授業のことは話題になりません。みんな取り組んだからその記憶に残る思い出なのです。今回の体育祭は王桜中生の心に残したのでしょうか。なかなか心が一つにならずに悩んだこと、ぶつかり合って苦難を乗り越えたこと、きつと最後にみんな肩を組み、大きな声で校歌を唄った生徒全員に、宝物のような記憶となって残ることと思います。

王子桜中学校は、これからも行事を大切に、充実させ、心を動かす感動体験みんなで共有することで、人思いやる心や相手の気持ちを考えることができる人に育てたいと考えています。

校長 富張 雄彦

大切です。

学習指導要領の特別活動の目標は「望ましい人間関係を作り、集団の一員として学習や学校におけるよりよい生活づくりに参画し、諸問題を解決しようとする自主的実践的な態度や健全な生活態度を育てる」です。中学校の特別活動の一つである行事は、目標を成し遂げるときに、一人が頑張ってもどうにもならないこと、一人一人が協力して力を合わせなければ成し遂げられないこと、そして協力して力を合わせるには、相手の気持ちを思いやり、他の人のことを考えなければならぬこと、そういうたくさんの方の力を学びます。そして、一人で成し遂げた感動よりも、みんな力を合わせて目標に向かって努力し、成し遂げたとき、何倍もの感動があることを学びます。今回の体育祭で、一人一人が大きく成長したと感じています。